

北山丸太を使ったソファとテーブル(京都市下京区・里仁舎)



京都名産の高級木材、北山杉を建材ではなく現代風の家具に加工して新たな価値を提案する動きが本格化している。京都府内で家具の販売が開始され、欧州の見本市にも出展された。需要が低迷する中、付加価値の高い家具への利用で、丸太の需要拡大を図っている。(生田和史)

先月10日、下京区の設立事務所で、北山丸太をテーブルの肌触りを確かめた家具ブランド「イーメダ」。若者に敬遠されがマトコ」のお披露目会が、ちな北山丸太特有の絞り催された。約70人が出席し、著名デザイナー小泉誠さんがデザインしたソ

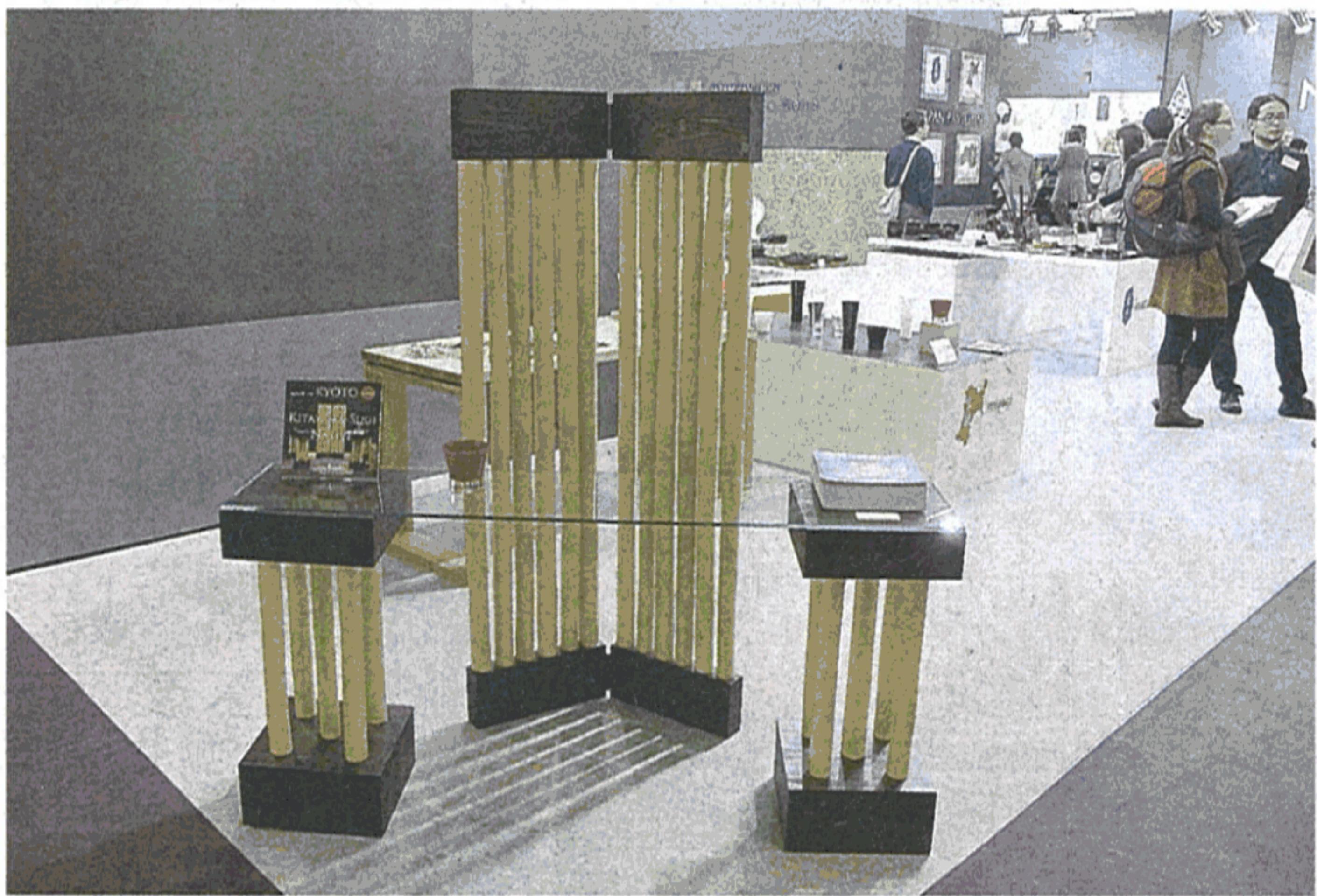
コクヨマーケティング

北山丸太でモダン家具



路地を歩いて、

建材需要低迷、新用途で打開へ



北山丸太を使った家具。ドイツ・フランクフルトで開かれた国際見本市「アンビエンテ」に出展され、海外のバイヤーにも好評だった=北山杉プランディングプロジェクト提供

国際見本市でも好評

京滋支店(下京区)が販売を担当。府内の企業や官公庁を中心に営業をかけ、すでに2件の納品が決まった。「地産地消もアピールできる」と年間1千万円以上の売り上げを目指す。

家具作りに向けては2010年8月、家具業者、建築家、デザイナーなど級建築士南宗和さん(50)が京都北山丸太生産協同組合(北区)と「北山スギプロジェクト」を発足。

昨秋にソファ、ダイニングテーブル、ローテーブル、AVキャビネットのラインアップがそろった。価格は10万円台後半を目標とする。

昨秋にソファ、ダイニングテーブル、ローテーブル、AVキャビネットのラインアップがそろった。価格は10万円台後半を目標とする。

昨秋にソファ、ダイニングテーブル、ローテーブル、AVキャビネットのラインアップがそろった。価格は10万円台後半を目標とする。

昨秋にソファ、ダイニングテーブル、ローテーブル、AVキャビネットのラインアップがそろった。価格は10万円台後半を目標とする。

岡崎周辺の風景を撮影した参加者



あでやかな踊りで会場を魅了する出演者たち
(京都市伏見区・市吳竹文化センター)

東日本大震災の被災者を勇気づけようとして、林業再生につながる「東北音頭」を発表し

さまざまな舞台発表に挑んだ。

深草小民謡クラブは

東日本大震災の被災者を勇気づけようとして、林業再生につながる「東北音頭」を発表し

さまざまな舞台発表に挑んだ。

東日本大震